

インフォメーション



平成30年1月7日(日)
伊万里市民会館

開場／午前 11 時 開演／午前 11 時 45 分
終演予定／午後 1 時 30 分
主催／NHK 佐賀放送局・伊万里市
※ ゲストは9月 25 日現在未定です。

- 問合先
- ▷ 出場 NHK 佐賀放送局 (☎0952⑧5009)
- ▷ 観覧 市民センター (☎②3911)

出場者募集

郵便往復はがき(私製を除く)に下記の必要事項を明記し申し込んでください。

- 往信用裏面 ①郵便番号 ②住所 ③名前(ふりがな) ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦職業(具体的に。中・高・大学生は部活動なども記入) ⑧歌う曲名とその歌手名 ⑨選曲理由
- 返信用表面 ①郵便番号 ②住所 ③名前
- 募集期限 11月17日(金)必着
- あて先 〒840-8601(住所不要)
NHK 佐賀放送局『NHKのど自慢』出場係

【注意事項】

- ▷ 応募多数の場合は250組を選出のうえ、案内を12月15日(金)頃に発送します。
- ▷ 対象は中学生以上のアマチュアの人(中学生は予選会・本選どちらも保護者の同伴が必要。保護者の名前・電話番号も記入してください)に限ります。
- ▷ 応募は1人(組)1通に限ります。
- ▷ グループで申し込む場合は出場者全員の名前(ふりがな)、年齢、性別、職業を明記のうえ、代表者が申し込んでください。
- ▷ 応募後の曲目、出場者の変更はできません。
- ▷ 記入に不備があった場合は無効になります。
- ▷ 『返信用裏面』には選出結果を印刷しますので、白紙のまま送ってください。紙やシールなどの貼り付け、修正液の使用をしないでください。

観覧者募集

郵便往復はがき(私製を除く)に下記の必要事項を明記し申し込んでください。

- 往信用裏面 ①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号
- 返信用表面 ①郵便番号 ②住所 ③名前
- 募集期限 11月22日(水)必着
- あて先 〒848-0045 伊万里市松島町391番地1 市民センター『NHKのど自慢』観覧係
- 入場料 無料

【注意事項】

- ▷ 応募多数の場合は抽選のうえ、入場整理券(1枚で2人入場可)を12月15日(金)頃に発送します。
- ▷ 記入に不備があった場合は無効になります。
- ▷ 『返信用裏面』には抽選結果を印刷しますので、白紙のまま送ってください。紙やシールなどの貼り付け、修正液の使用をしないでください。
- ▷ インターネットなどでの入場整理券の売買は固くお断りします。転売を目的とした申し込みであると判明した場合は、抽選対象外となります。また、売買が判明した場合は入場できません。



放送は午後0時15分～1時(生放送)
《NHK総合・ラジオ第1・国際》

※ 応募の際に記入した個人情報は、選出・抽選結果の連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用することがあります。



■ 1日目：10月28日(土)

時間	内容
午前10時30分	オープニングセレモニー
午前10時45分	開会宣言
午前10時50分	わっしょいパレード
午後1時25分	伊万里太鼓
午後3時30分	観光大使オンステージ
午後4時	伊万里カラオケ★バトル

■ 2日目：10月29日(日)

時間	内容
午前11時30分	モーモちゃんバンド演奏
午前11時45分	モーモちゃん体操
正午	ブラスバンドフェスティバル
午後1時20分	市民総踊り
午後2時10分	伊万里市観光大使委嘱式・プレミアムステージ
午後5時	至誠龍神太鼓
午後5時30分	伊万里太鼓
午後6時50分	打ち上げ花火

【その他の催し】

▷ トンテントライブ (各種団体による演奏)
10月29日(日)午前10時30～11時30分(市街地特設ステージ)

◆ イベント期間中は、ドローンの使用を禁止します ◆



同時開催

伊万里牛カーニバル 2017

- ▷ 伊万里牛を使ったオリジナルメニューの食べ比べ (28日・29日)
午前11時～午後7時 [市営中央駐車場]
- ▷ 伊万里牛や伊万里産食材のバーベキュー (28日のみ)
午前10時～午後7時 [伊万里駅前公園]

● 問合先 観光課伊万里ブランド係 (☎ 2110)

通行規制情報

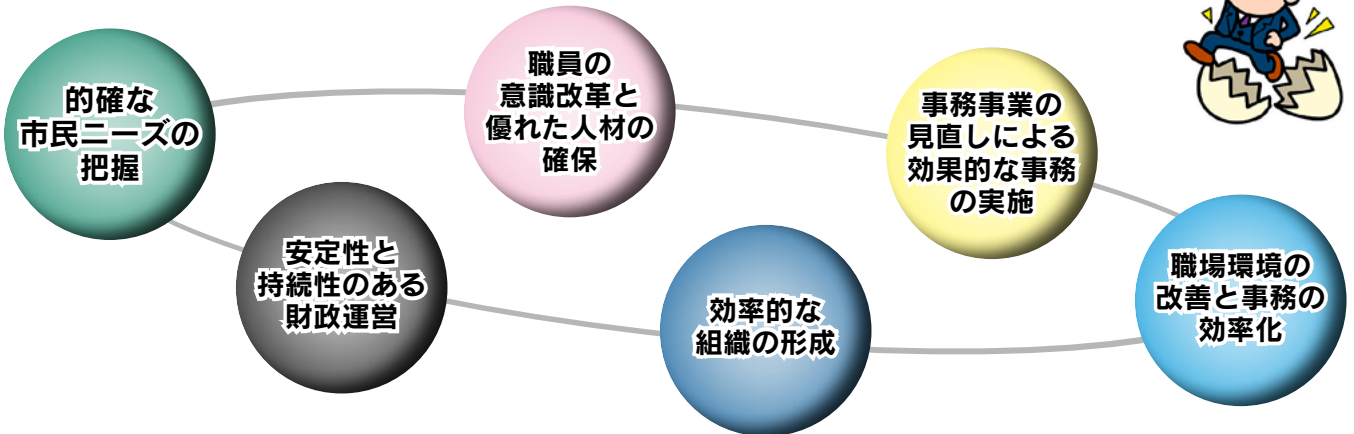
- 本町バイパス (市道八谷搦・上伊万里線)
 - ▷ 本岡金物店前～浜町交差点
28日(土)午前7時～29日(日)午後9時
 - ▷ 浜町交差点～伊万里信用金庫本店東側
28日(土)午前7時～午後11時
29日(日)午前8時～午後11時
- 駅通り
 - ▷ カワラ文具前～浜町交差点
28日(土)午前11時～午後9時
29日(日)午前8時～午後9時
 - ▷ 浜町交差点～松島東交差点
28日(土)午前7時～午後11時
29日(日)午前8時～午後11時
- 市道六仙寺・搦線
 - ▷ 佐賀銀行伊万里支店前～川落とし合戦会場
29日(日)午後4時～9時
- 市道上伊万里・松島線
 - ▷ きくなみ前～山平前
29日(日)午後4時～9時
- 松島橋
 - 29日(日)午後5時～9時
 - ※ 午後5時50分～7時は歩行者も通行禁止
- 船屋橋 [観覧許可証の保持者以外は立入禁止]
 - 29日(日)午後5時～9時
 - ※ 観覧許可証は、29日に船屋橋の受付にて午後4時50分から先着130人に発行します。

行政改革の取り組み実績をお知らせします

● 問合せ 企画政策課行財政改革推進室 (☎☎☎2 1 2 4)

市は、『第6次市行政改革大綱』（計画期間：平成28年度～32年度）を策定し、『**効率的で効果的な行政マネジメントによるさらなる市民サービスの向上をめざして**』を基本理念に、6つの方針に基づき行政改革に取り組んでいます。また、それぞれの方針には個別の推進方策を掲げており、第6次行政改革大綱『実施計画』において具体的な取り組み内容や数値目標を定めて改革の着実な推進に努めています。

《6つの方針》



平成28年度の目標達成状況

(※) 各方針の達成率は、目標の達成度を測る成果指標数の内、目標を70%以上達成した成果指標数の割合

方針1：的確な市民ニーズの把握 達成率 25.0%

市民ニーズに的確に対応した行政サービスを提供し、市民満足度の向上を図るため、広報・広聴活動の充実やまちづくり活動主体・地域との連携に取り組みました。

【推進する方策】

- ・わかりやすい広報・広聴活動の実施
- ・市民と行政とのさらなる協働の推進

－ 具体的な取り組みの例 －

◆広聴機能の積極的な活用

広報紙やホームページ、市民課窓口を設置した行政情報モニターでの伊万里っ子ポスト制度の周知とメールでの提案の受け付け

【成果指標】伊万里っ子ポストへの提案件数

【平成28年度目標】15件 → 【実績】6件

◆まちづくり活動主体との連携・協力の推進

広報紙・ホームページ・各公民館へのポスター掲示などによる21世紀市民ゆめづくり計画支援事業の応募促進

【成果指標】市民からの応募件数

【平成28年度目標】10件 → 【実績】8件

方針2：職員の意識改革と優れた人材の確保 達成率 100.0%

職員の意識や職場環境の課題を把握するための職員アンケートの実施や職員の自己研鑽・啓発を促進するためのさまざまな研修会を開催しました。また、優れた人材を確保するため、職員の採用要件を見直しました。

【推進する方策】

- ・人材の育成と活用
- ・適正な定員管理と優れた人材の確保

－ 具体的な取り組みの例 －

◆職員研修の実施

職員や外部講師による接遇や実務、人材育成などの能力開発を目的とした各種研修の実施

【成果指標】研修の受講者数（延べ人数）

【平成28年度目標】1,200人 → 【実績】1,707人

◆定員適正化計画の推進

市民ニーズや行政課題に素早く対応できる適正な配置となるような業務の整理統合や流動体制を踏まえた職員数の査定

【成果指標】適正な職員数の維持

【平成28年度目標】462人 → 【実績】461人

方針3：事務事業の見直しによる効果的な事務の実施 達成率 75.0%

限られた経営資源を必要とする事業へ効果的に配分し市民サービスを向上させるため、民間活力の導入や事務事業査定の手法などについて検討しました。

【推進する方策】

- ・事務事業査定仕組みづくり
- ・民間活力の導入

— 具体的な取り組みの例 —

◆行政評価の成果指標の見直し

事務事業担当部署での自己評価や点検会による内部チェック、外部委員による客観的な評価（第三者評価）を踏まえた成果指標の見直し

【成果指標】成果指標の設定が第三者評価において『適切である』と判断された割合

【平成28年度目標】55.0% → 【実績】32.1%

◆学校給食センターの調理業務委託の導入

メリット・デメリットの総合的な検討を踏まえた業務委託の方針決定

【成果指標】方針決定 → 【実績】方針決定

方針4：職場環境の改善と事務の効率化 達成率 100.0%

作業効率や作業時間の短縮を図り、事務処理や執務環境の改善、事務能率を向上させるため、5S活動に取り組みました。また、選挙の開票事務での開票集計システムを導入し事務の効率化を進めました。

【推進する方策】

- ・業務方法の見直しによる環境改善
- ・ICTを活用した事務の効率化

— 具体的な取り組みの例 —

◆5S活動の実施

事務用品の整理整頓による経費の削減の取り組みや、対応記録簿のデータベース化による情報の共有化

【成果指標】5S活動の実績

【平成28年度目標】7件 → 【実績】7件

◆選挙事務従事者の時間外勤務時間数の削減

開票集計システムの導入による時間外勤務時間数の削減、事務上の問題点収集による改善案の検討

【成果指標】1選挙での開票事務にかかる時間外勤務時間数の10%削減

【平成28年度目標】△10% → 【実績】△12%

方針5：効率的な組織の形成 達成率 100.0%

行政課題に的確に対応できる組織とするため、組織の見直しを行い、統合・再編を行いました。また、民間企業などと連携し、ふるさと納税の返礼品の拡充に向けた地域ブランドの開発に努めました。

【推進する方策】

- ・課題対応が可能な柔軟な組織体制の整備
- ・民間企業や他自治体などとの組織間連携の推進

— 具体的な取り組みの例 —

◆行政課題に即した組織の見直し

子ども子育て制度の改正に伴う担当部署の設置、業務整理による組織の再編

【成果指標】組織見直しの実施 → 【実績】実施

◆新商品開発に向けた連携の実施

都内レストランの食事券や連携協定を結んだ沖縄県久米島町の産品など、魅力的な商品の拡充

【成果指標】民間企業や他自治体などとの連携、返礼品の商品拡充の実施 → 【実績】実施

方針6：安定性と持続性のある財政運営 達成率 86.7%

厳しい財政状況の中で必要な財源を確保するため、市税などの収納率の向上に努めました。また、公共施設の更新や維持管理などを計画的に行うため、公共施設等総合管理計画を策定しました。

【推進する方策】

- ・持続可能な財政構造の構築
- ・自主財源の確保
- ・市有財産の的確な管理と効率的な活用

— 具体的な取り組みの例 —

◆公共下水道事業特別会計の健全な運営

税務課との連携による収納率の向上、接続勧奨による水洗化率の向上

【成果指標】①使用料の収納率（現年＋滞納繰越） ②水洗化率

【平成28年度目標】①94.0% ②97.9%

→ 【実績】①94.5% ②97.2%

◆立花台地第2期開発地区分譲地の販売促進

ホームページの随時更新などの丁寧な情報提供

【成果指標】売却件数

【平成28年度目標】5区画 → 【実績】12区画

◆詳しい内容は、市役所1階の市民情報コーナーや各町公民館に備え付けの『第6次行政改革大綱実績報告』に記載していますので閲覧してください。市ホームページにも掲載しています。

幼児インフルエンザ予防接種の2回目に2,000円を助成します

● 問合せ 福祉課子育て支援係 (☎2310)

- **助成対象者** 市内に住所がある、または市内の児童福祉施設に居住する**小学校就学前の幼児(※)**の保護者
(※)小学校就学前の幼児とは、平成23年4月2日以降に生まれた幼児のことでです。
- **接種期間** 10月中旬～12月31日(日)
- **助成金額** 対象期間内に2回目の接種を受けた場合に、幼児1人当たりの接種費用のうち**2,000円**(2,000円未満のときは接種費用の額)を助成します。

● **申請方法**

▷ **現物支給〔協力医療機関(右表)で接種する場合〕**
接種時に、医療機関窓口で助成申請・同意書に記入・提出し、接種費用から2,000円を差し引いた金額を支払ってください(助成金は、医療機関が代理申請・受領します)。

【窓口での申請時に必要なもの】

母子手帳または1回目の接種済証明書、幼児の保険証

▷ **償還払い(口座振込)〔協力医療機関以外で接種する場合〕**
接種時は、いったん接種費用の全額を支払い、その際に助成申請書に医療機関の証明を受けて、福祉課に申請してください(助成金は、保護者の預金口座に振り込みます)。

※助成申請書は、福祉課または各町(地区)公民館に備え付けていますので、事前に取り寄せてください。

※償還払いの申請期限は、接種した月の翌々月までです。

※協力医療機関以外で初めて接種する、または償還払いに関して不明な点がある場合は、福祉課に問い合わせてください。

【福祉課への申請時に必要なもの】

証明済の助成申請書、幼児の保険証、印鑑(朱肉使用のもの)、保護者名義の預金通帳

◆ **注意事項** ◆

▷ 予防接種を受けるために予約が必要な場合がありますので、医療機関に直接問い合わせてください。

▷ 医療機関の受付可能年齢は、右表で確認してください。

《協力医療機関》

所在地区名	医療機関名	電話番号
伊万里	☆ 岡村医院	22 2304
	☆ 木本耳鼻咽喉科医院 (生後6か月以上)	22 3410
	③ 夏秋医院	23 2032
	③ 浜田産婦人科クリニック	23 8855
	③ 日高医院	23 5263
	① 古川内科クリニック	21 0730
大坪	③ 隅田病院	23 3167
立花	☆ 産婦人科南ヶ丘クリニック	22 1135
	☆ 鈴山内科小児科医院	22 7366
	☆ 山本こどもクリニック	20 1525
波多津	☆ 小島医院	25 0038
南波多	☆ 小島医院	24 3131
大川	③ 大川野クリニック	20 8060
二里	☆ 井手小児科医院	23 8157
	☆ いとう小児科	20 1611
東山代	☆ 内山産婦人科医院	23 3241
山代	③ 西田病院	28 1111
	④ 水上医院	28 3714
有田町	☆ 伊万里有田共立病院 (生後6か月以上)	46 2121
	① 岸クリニック	42 2833
山内町	☆ 毛利医院(生後6か月以上)	0954 45 3545
唐津市	☆ 唐津市民病院きたはた (生後6か月以上)	64 2611

※記号は受付可能年齢(①:1歳以上、③:3歳以上、④:4歳以上、☆:全年齢)

※できるだけ、かかりつけの医療機関を利用しましょう。



また会いましょう

時間はあっという間に過ぎ、私は研修期間を終えて9月末に帰国しました。昨年10月から皆さんのお世話になり、充実した一年を過ごすことができました。本当にありがとうございました。公務研修生として伊万里に派遣されるチャンスをおいただいたことは、とても幸運だったと思います。この一年間、伊万里や日本の歴史、文化、習慣などに触れることができ、自分の目で見、心で感じて、伊万里をしっかりと心に刻みました。研修生活は、私にとって貴重な体験でした。初めての日本、初めての一人暮らし、初めてホテルを見たこと、初めて蛙の声を聴きながら寝たことなど、『初めて』をたくさん経験しました。毎日市役所に行く途中には、いろいろな花が咲いて

て、幸せな気分になりました。職場では、上司や同僚から親切に指導してもらったり、各部署の職員の皆さんから仕事内容を詳しく教えてもらったりして、とても嬉しかったです。伊万里で出来た友達とさまざまなイベントにも参加して、市民の皆さんの笑顔に感動しました。また、中国語教室では、参加者の皆さんとお互いの国について深く理解し合えたと思います。多くの皆さんのおかげで、大変充実した研修生活になりました。

これからも、伊万里の山や川、海、街、大切な友人たちを忘れず、伊万里の魅力を大連の皆さんにどんどん伝えたいと思います。そして、また必ず伊万里に帰って来たいと思っています。皆さんもぜひ大連に遊びに来てください。中国には『离别、是为了下一次更好的重逢』という格言があり、意味は『別れは次の良い再会のため』です。また皆さんと会えるのを楽しみにしています。一年間ありがとうございました。谢谢。

防災行政無線の運用を開始

8月22日、市防災行政無線開局式が市役所内の防災センターでありました。防災行政無線は、災害時や緊急時に、避難勧告などの重要な情報を屋外拡声子局や戸別受信機から一斉に知らせる無線放送施設。迅速に情報伝達ができるため、早期に注意喚起や避難行動を促すことができます。

今回運用を開始したのは市役所庁舎の親局や各町公民館の子局など17カ所。



↑運用開始を知らせる初放送を行う塚部芳和市長（左）

平成30年6月までに合計182カ所を整備し、市内全域をカバーする予定です。

地域の安全・安心の一翼を担う事業所に救急優良事業所認定証を交付

9月8日、伊万里・有田消防本部で、救急優良事業所認定証交付式があり、伊万里・有田地区の4事業所が新たに認定されました。

◆今回認定された事業所

- ▽伊万里ケーブルテレビビジョン株式会社（立花町）
- ▽有田株式会社アリュラ ドライブイン鳥（大坪町）
- ▽社会医療法人謙仁会 介護老人保健施設グリーンヒル 幸寿園（有田町）
- ▽社会福祉法人同行会 同朋天神保育園（有田町）



↑迅速な消防機関への通報や適切な応急手当ができる事業所として新たに認定証の交付を受けた事業所の皆さん

『買い物お助け協力店』を募集します

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、日常生活に欠かせない食品や日用品などを無料または有料で自宅に配達するサービスを提供する商店などを募集します。

●応募方法

協力店登録申込書を提出 ※協力店にはステッカーと登録証を交付し、協力店のリストを市のホームページなどで公表します

●応募・問合せ先

長寿社会課 高齢福祉・介護認定係
☎2162

ご寄付

ありがとうございます
次の方からご寄付をいただきます。

※8月1日～31日受付分
厚くお礼申し上げます。

（敬称略、希望者のみ掲載）

▼階段用手すり（市民センター設置）一式 ヘルツ子

●教育振興奨励基金

一万円 鶴田 健

（亡母キヌエ 黒川町塩屋）

《福祉基金》

二十万円 豊凜化粧品株式会社

●は香典返し、▼は篤志寄付です。

市長雑感

伊万里市長
塚部 芳和

偉人銅像（その一）

伊万里市は偉人伝に事欠きません。市内各所にその偉人たちの銅像が建立されています。その一つ、江戸末期の伊万里に生まれ、日本の製菓王と言われた森永太一郎翁の銅像を、伊万里神社の境内で見ることができま

す。平成12年3月、大坪地区にある祇園町交差点横の旧森永乳業伊万里工場跡地に、現在の森永公園を整備しました。当時、太一郎翁の銅像を伊万里神社境内から移設しようかと検討していたとき、森永本社から、東京都台東区にある彫刻家朝倉文夫氏の作品を基にした美術館、朝倉彫塑館へ案内していただきました。大分県出身の氏は、長崎

市の平和記念像を造られた北村西望氏と並び日本を代表する彫刻家で、明治から昭和にかけて活躍され『東洋のロダン』と称された方です。この彫塑館には、同郷の大横綱・双葉山の銅像をはじめ、さまざまな作品が展示されていましたが、なんと太一郎翁の銅像も氏の作品だったのです。館内に銅像が造られた際の型枠が残っていました。同じ九州出身が縁で、現在森永公園の一角に鎮座しているのは、その型枠をお借りして新たに造られた二代目です。森永公園の落成式には、当時の森永製菓社長で太一郎翁の孫の森永剛太氏が来伊され、完成をお祝いされました。ちなみに安倍首相夫人の昭恵さんは、太一郎翁の曾孫にあたられます。銅像を仰ぎ見て遺徳をしのぶのもたまにはいいものです。市内各所の記念碑や銅像に触れ、先人偉人の足跡をたどってみましょう。来年は明治維新150年、江戸末期に伊万里で生誕され、明治の創成期に各界で活躍された方は他にもいらっしゃいます。